



## 多様性を意識した代議員立候補のススメ —女性や多職種には後押しが必要です—

社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 村田 亜紀子

北海道勤医協 総合診療・家庭医療・医学教育センター (GPMEC) / 勤医協札幌病院 大久保 彩織

学会が学会員に求める仕事の一つに代議員があります。『みなさん!! になりたいですか~!?!』。ハードルが高い……?

みなさんの身近な人のなかにも代議員になっている人がいるかと思います。では、どんな役割を果たしているのか、みなさんをご存じでしょうか。

2019年は年内に代議員選挙が予定されています。代議員は理事に立候補するための要件であるだけでなく理事を決める際の投票権をもつので、この選挙は来春の理事選挙へつながる大事なものとといえるでしょう。しかし、日本プライマリ・ケア連合学会（以下JPCA）が誕生してからこれまで、残念ながら代議員に欠員がある状況が続いています。

代議員になることにはどんな意義があるのでしょうか。そして、なぜ代議員になる人が不足しているのでしょうか。今回は、代議員数や性別・職種別割合といった代議員の現状をふまえつつ、代議員の役割（権限）を見える化し、欠員が続く背景について解説します。

### Q1. 代議員制って何? 他の会員と何が違うの?

JPCAは、2010年4月1日一般社団法人として設立されました。明文化された規定はありませんが、会員数がきわめて多く、全国規模で多人数が加入している学会の法人の多くは、代議員制を設けています<sup>1)</sup>。

代議員制とは、会員によって選出された代議員が社員となり、この社員（代議員）が法人の最高意思決定機関である総会に出席し意思を表明する仕組みのことです<sup>1)</sup>。会員は、代議員を通じて間接的に意思を表明することになり、代議員との違いは総会に関する権利のみとされています。

### Q2. JPCAで代議員になれる条件って? どうしたらなるの?

選挙は2年ごと（奇数年の秋）に、会員が所属する地域ブロックの候補者名簿のなかから候補者3名以内を選んで投票し、得票数の多い順に定数を選出する形式で行われます。期限内に立候補した候補者数が定数以内だったブロックでは無投票での選出になります<sup>2)</sup>。

代議員になるには、選挙の直前の10月1日時点で正会員歴が3年以上でかつ会費納入に遅滞がないことが条件になります<sup>2)</sup>。立候補する場合、これまでは書面で事務局へ届け出を行っていましたが、2020年度・2021年度役員選出選挙より電子化され、学会ホームページの「マイページ」を通じたインターネットでの選挙（立候補・投票）に変わります。2019年9月上旬に被選挙権のある会員の「マイページ」内に代議員選挙候補受付方法についてのマニュアルが掲載されるそうなので、ご確認ください。

### Q3. 代議員になったら何をしなければならないの?

具体的な役割は以下ようになります。

#### ◎全国区での役割<sup>3)</sup>

- ・2年に各1回 選出直後にある理事選挙（全国区・地域ブロック）での投票への参加
  - ・社員総会への出席（欠席時は委任状を提出すれば出席とみなされる）・議決への参加
- （定時総会は多くの場合学術大会最終日の早朝に開催、その他臨時総会が開催される可能性あり）

#### ◎地域ブロック（支部）での役割<sup>4-12)</sup>

- ・代議員のうち一部の者が副支部長・幹事・監事といった役員となり支部の運営に携わる
- ・地域ブロックでの年1回の定時総会（または代議員会）と必要時に開催される臨時総会（または代議員会）への出席・

表1 地域ブロックでの定時総会／代議員総会の開催形式

地域ブロック所属の代議員のみ出席・決議	関東甲信越, 近畿, 中国
地域ブロック所属の代議員に加え所属会員も出席し意見を述べられるが議決権はない	北海道
地域ブロック所属の会員全員が出席・決議	東北, 中部, 四国, 九州

議決への参加

(事業年度終了後2～3ヵ月以内または地方会の会期中に開催される場合がほとんど)

地域ブロックでの定時総会／代議員総会の開催形式は地域により大きく三つに分けられます(表1)。中部ブロックでは役員会を補助しスムーズな総会運営を図るため中部支部代議員会を組織し、役員会開催前に必要時開催しているようです。東北・九州ブロックでは規約を見直し中で、代議員制の導入等変更がある可能性があります。

詳細につきましては地域ブロックごとに支部規約や会則がありますので、ウェブサイトまたは事務局への問い合わせなどでご確認ください。なお、代議員や役員に選出されても学会から報酬が支払われることはなく、代議員会出席のためにかかる旅費や宿泊費はすべて自費になります。

Q4. 私が代議員になると何が出来るの？  
何が変わるの？

代議員になると、学会の理事＝自分たちの学会を運営していく人(役員)を選ぶ権利が得られます。問題があった場合にやめてもらうよう決議することもできます。また、社員総会や地域ブロック代議員会に出席すると、学会の動きや経費といった運営状況、やっている活動を知ることができ、学会や地域ブロックごとの活動に意見をあげやすくなったり新たな活動を生んだりすることができます。たとえば、地域ブロックであるセミナーを開きたいという意見が、代議員会で採択され予算がついて実現するというのも十分ありえます。

代議員は各地域ブロックごとに正会員10名につき1人の割合で定数が決められており<sup>2)</sup>、各地域ブロックへ年間予算として代議員1名あたり1万円が学会より支給されています。代議員に空席があればその分ブロック支部の貴重な活動源が減ることになるので、あなたが代議員になって欠員を埋めることは地域ブロックにとって重要といえるでしょう。

残念ながら、そうしたこと以外に直接的な影響は見えにくいと思います。しかし、組織の生き残り策の一つとして近年注目されている多様性(ダイバシティ)について考え



図1 JPCA 意思決定の場における女性比率の推移

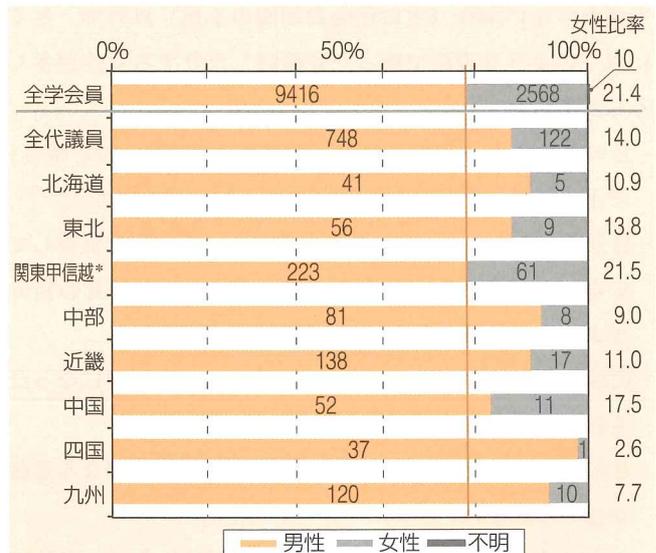


図2 JPCA代議員の性別分布(地域ブロック別)(2018-2019年度)  
\*関東甲信越に国外の3名含む

るとどうなるでしょうか。日本プライマリ・ケア連合学会(JPCA)は多様な価値観・背景をもつ地域の方々とのつながりを重視していますが、さまざまな声を拾い活動していくためには多くの意見を受け入れる寛容な姿勢と柔軟性のある考え方が必須になります。ここで、構成員の多様性こそがこれからのJPCAにとって重要な鍵となるのです。

多様性への取り組みにはいくつかの段階がありますが、まずは性別や年齢、職種といった属性の多様性を認めて取り入れること、つまりさまざまな属性・背景をもつ人が構成員になることが重要とされます。JPCAの代議員の場合、性別を例にとると、2018～2019年度の代議員で生物学的な女性が14.0%と以前よりは増加していますが(図1)、学会構成員の女性比率21.4%から考えて圧倒的に少なく、地区により差が大きいことがわかっています(図2)。また、医師以外の職種も6%と、学会構成員の非医師会員比率12.2%からいうと少なくなっています。

少数派が属性ごとの分断の力学を抜けて能力を発揮するためには、総数の1/3、絶対数で最低3人以上を満す必要があると多くの研究で指摘されています<sup>13)</sup>。多様な背景をもつみなさん、とくに女性や多職種の人が代議員になれば、間接的にはありますがJPCAが属性を越えた多様性を得てより発展できる可能性が生まれることになり、それだけでも大きな意義があるのです。

### Q5. どうして代議員のなり手は不足しているの？ どうしたら状況を改善できるの？

これまで、私たちダイバシティ推進委員会では多くの会員に代議員になるよう声をかけてきました。しかし、要件を満たさない場合（主に正会員期間の不足）以外で、とくに以下のような理由で断ったり躊躇したりする女性が多くみられました。

- ・目の前のこと（仕事、育児、子どものPTAや習い事等）で手一杯で、そんな大きな仕事はできそうにない
- ・自分になるものだと思っていなかった（専門医を取得していない、学会活動がほとんどできていない、独身の自分ではよい？ 仕事の実績などを問われないか）
- ・代議員会などに出席できるかわからない、代議員になったものの会議に参加できていなかった
- ・どんなことで役に立てるのかわからない、自分になる意義が感じられない

これらからは、日々の余裕のない状況に加えて、自分に自信がなく、代議員の仕事を具体的に想像できないために参加するリスクを大きく捉えている様子が見えます。他の仕事を断ってきたのに代議員を引き受けるのはどうかと、周囲の目を気にする声もありました。また、やるからには責任をもってかかわるべき、自分がかかわる意義を知りたいといった責任感の強さも透けてみえます。

女性はリスクを避けたがり、自信が小さく競争を嫌う傾向があるとされます。これには、どのような行動が要求されるかがわかりにくい場合や立候補といった、やると“女性らしくない”行動と受け取られるようなものごとの場合に、無意識の偏見の影響が強く表れ、女性が不利になったりその行動をとったことでペナルティを受けたりするなどしやすいことが関係しているとされています<sup>13)</sup>。政治分野での男女共同参画にかかわるアンケート調査（2018）でも、「政治は男性のもの」といういわゆる固定的性別役割分担意識、議員活動と家庭生活の両立の困難さ（家族・周囲の理解やサポートの得にくさを含む）、経済的負担が女性議員の増加を阻む三つの課題とされ、実際活動している人も自分

の力量への自信のなさを課題にあげていました<sup>14)</sup>。これらを考慮すると、JPCAでも例外なく女性の選挙や学会活動への参加しにくさが歴然として存在するといえるでしょう。また、逆に男性はリスクの大きさを楽観的に考える傾向があり、自信過剰になりやすいとされます<sup>13)</sup>。この両方が相まって、代議員の女性比率が伸び悩んでいると考えられます。

では、誰もが対等な条件で競い合い、組織がメンバーの力を活かせる状況をつくるためにはどうしたらよいのでしょうか。男性医師以外の属性をもつ学会員に対し、上司や同僚といった身近な人が選挙への立候補を勧めることで立候補につながるものが多くあり、重要とされています。とくに、推薦する根拠を示して立候補を勧めることにより、女性を含む自己評価が低い人が自己評価を修正して安心して一歩踏み出せるようになります<sup>13)</sup>。実際声をかけたなかでも、初めは立候補を考えていなかったり躊躇していたりした人たちのうち、やりとりを通じて立候補した人が半数以上にのぼっています。こうして、公職につく女性や多職種が増えれば、自然に学会全体の状況が大きく改善する可能性があるのです。

### まとめ

今回、意外と知らない代議員について、現状や役割、増えにくい背景の見える化を試みました。リスクに対する積極性の度合いは人それぞれですが、その度合いに関係なく誰もが能力を発揮するためには、周りの支えが欠かせません。

みなさんも代議員に立候補しませんか？そして、周囲の、とくに女性や多職種の方々にも立候補を勧めていただければ大きな力になれるはずです。学会や各地域ブロックのさらなる発展のため、一歩踏み出してみませんか？

### 参考文献

- 1) 内閣府. 公益法人 information : 問 4-3-(1)-1 (代議員制). [https://www.koeki-info.go.jp/pdf\\_faq/04-03-01-01.PDF](https://www.koeki-info.go.jp/pdf_faq/04-03-01-01.PDF) (2019年6月20日アクセス)
- 2) 日本プライマリ・ケア連合学会. 一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会役員選出規則. [http://www.primary-care.or.jp/about/pdf/yakuin\\_kisoku.pdf](http://www.primary-care.or.jp/about/pdf/yakuin_kisoku.pdf) (2019年6月10日アクセス)
- 3) 日本プライマリ・ケア連合学会. 一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会定款. <http://www.primary-care.or.jp/about/pdf/memorandum.pdf> (2019年6月10日アクセス)
- 4) 日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部規約.
- 5) 日本プライマリ・ケア連合学会東北ブロック支部会則.

- 6) 日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック支部規約.
- 7) 日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック支部規約.
- 8) 中部支部代議員会細則.
- 9) 日本プライマリ・ケア連合学会 近畿ブロック支部会則.
- 10) 日本プライマリ・ケア連合学会中国ブロック支部規約.
- 11) 日本プライマリ・ケア連合学会四国ブロック支部規約.
- 12) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部規約.
- 13) イリス・ボネット. 池村千秋訳. WORK DESIGN 行動経済学でジェンダー格差を克服する, 第1版. NTT 出版株式会社, 2018.
- 14) 内閣府男女共同参画局. 政治分野における男女共同参画の推進に向けた地方議会議員に関する調査研究報告書.  
[http://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/local-councilor\\_h29.pdf](http://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/local-councilor_h29.pdf)  
(2019年6月10日アクセス)